



自然由来電力

東北自然エネルギー株式会社
Tohoku Sustainable & Renewable Energy Co. Inc.



より、そう、ちから。

東北電力グループ



2021年12月10日
東北自然エネルギー株式会社

新能代風力発電所の営業運転開始について

当社が昨年9月よりリプレース工事^{※1}を進めておりました「新能代風力発電所^{※2}」（秋田県能代市浅内）が、本日、営業運転を開始しましたので、お知らせいたします。

本発電所は、能代市浅内地区で2001（平成13）年11月に運転を開始した能代風力発電所（総出力14,400kW [単機出力600kW×24基]）が老朽化したため、単機出力2,300kWの風車7基（総出力14,400kW^{※3}）にリプレース（建替え）したもので、今般、新たに設置した風力発電設備等について、電気事業法に基づく使用前自主検査が完了したことから、本日より営業運転を開始いたしました。

※1 風力発電所のリプレースは他にもありますが、10基以上の風力発電機を解体・建替えして営業運転を開始する風力発電所としては、国内初となります。

※2 このたびのリプレースにあわせて、発電所の名称を「新能代風力発電所」に改めました。

※3 系統上の制約から、出力制御により、総出力を14,400kWに制限するものです。

以上

（別紙）新能代風力発電所の概要

【お問合せ先】

仙台市青葉区一番町三丁目7番1号

東北自然エネルギー株式会社

技術本部 風力・太陽光事業部

TEL.022 (222) 3998

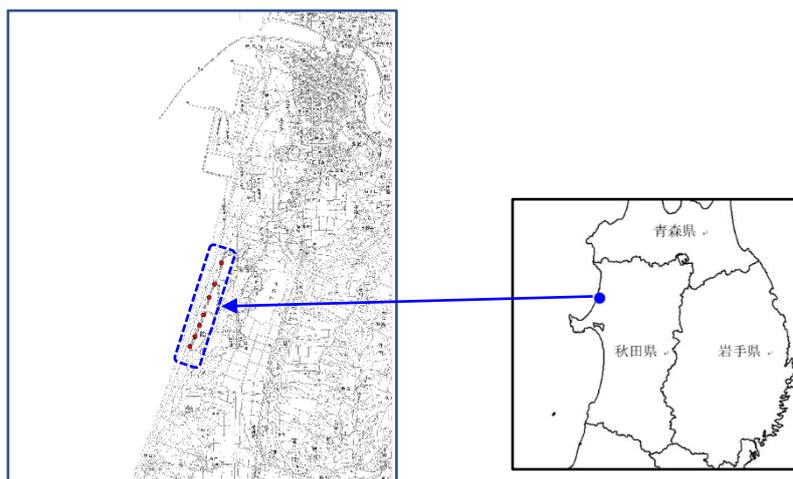
新能代風力発電所の概要

1. 発電所の概要

発電所名	(旧設備)能代第1～24風力発電所	(リプレイス後)新能代風力発電所
所在地	秋田県能代市浅内字上西山および砂山地内 (同地内でリプレイス)	
出力	14,400kW (単機出力 600kW×24 基)	14,400kW (単機出力 2,300kW ×7 基) (出力制御により総出力を 14,400 kW に制限)
機種	ENERCON 社製 E-40 E2	ENERCON 社製 E-82 E2 (ブレード改良型)
発電量	年間約 3,300 万 kWh	年間約 4,000 万 kWh※
CO ₂ 削減量	年間約 15,100 t	年間約 18,300 t

※ 旧設備よりも上空の風を受け、また改良型ブレード等により高効率となるため、同出力でも発電量が増加する。

2. 事業位置図



3. 新能代風力発電所写真 (左端が7号機)



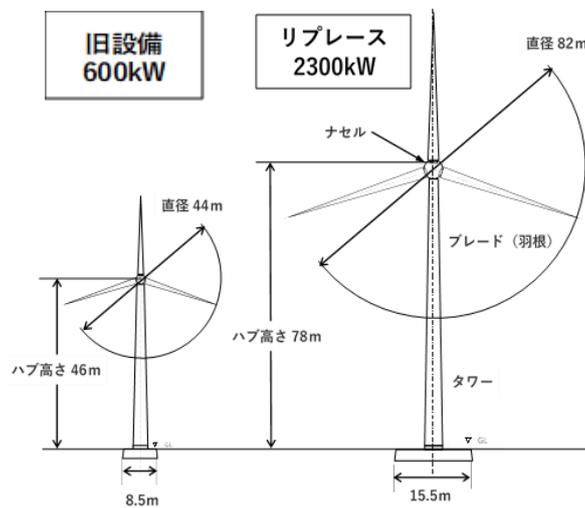


新能代風力発電所 写真（7号機より撮影）

【参考】



撤去した旧設備（600kW×24基）



風力発電機の外観